第 90 回 全日本自転車競技選手権大会 ロード・レース(WE＋WU23)
実施要項/テクニカルガイド

1　主　　催　公益財団法人日本自転車競技連盟

2　共　　催

3　主　　管　広島県自転車競技連盟

4　後　　援　公益財団法人 JKA　公益社団法人全国競輪施行者協議会　一般社団法人日本競輪選手会　一般財団法人中央森林公園協会**(予定)**
公益財団法人広島県スポーツ振興財団

5　協　　賛　株式会社 SUBARU、イオン株式会社、株式会社パールイズミ、株式会社オージーケーカブト　他

6　協　　力

7　目的趣旨　各カテゴリ別国内チャンピオンを決定する、全日本自転車競技選手権大会開催によって、選手・関係者のモチベーション向上と、サイクルスポーツの普及・発展を図る。尚、この大会は利益を求めるものではなく、参加料は大会開催経費に供される。

8　期　　日　2022 年 10 月 23 日(日)

9　会　　場　広島県中央森林公園サイクリングロード　　〒729-0415 広島県三原市本郷町上北方 1315

【個人ロードレース】	広島県中央森林公園サイクリングロード(12.3km /周)右回り
【ゼッケン配布】	S／Fエリア
【監督/ライダーズ・ミーティング】	ZOOM によるオンライン形式(URL は別途開示)
【メディア・ミーティング】	ZOOM によるオンライン形式(URL は別途開示)

10　日　　程

10月22日(土)【個人ロードレースWE+WU23】(時間は暫定)

18:00～18:30	WE+WU23	監督/ライダーズ・ミーティング	オンライン
18:30～19:00	同上	競技役員打合せ	オンライン
19:00～19:30	同上	ドライバーズ・ミーティング/メディア・ミーティング	オンライン

10 月 23 日(日)【個人ロードレース WE+WU23】(時間は暫定)

6:30～	開門		
7:00～8:00	試走(7:40 以降はコースイン不可)		
7:30～	競技役員 MTG		競技本部
8:30～10:15	ライセンスコントロール		競技本部
11:15～	レース・スタート	距離 98.4km(12.3km×8 周)	S/F エリア
	表彰式は各レース終了後に行う。		S/F エリア
～17:00	会場クローズ(中央森林公園閉門)		

11　競技規則　最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
(1)　UCI/JCF ペナルティ・リストのみが適用される。
(2)　UCI/JCF アンチ・ドーピング規則、WADA/JADA 規程が適用される。

12　参加資格
(1)「女子エリート＋女子 U23」(WE＋WU23)　個人ロードレース:200 名以下
日本国籍を有し 2022 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する女子競技者。監督は、日本スポーツ協会公認有資格者または UCI ライセンス、JCF ライセンス保持者(チームアテンダント)とする。
女子(2003 年以前生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者
6 月開催予定時の申込有資格者に加え、新たに資格取得した者の申込を受け付ける。

13　表　　彰
(1)「女子エリート」(WE＋WU23)　表彰式には各カテゴリ、上位 3 位までが出席する。競技用ジャージを着用し、無帽、サングラスなしで出席すること。
1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
別途、WU23 の 1 位にチャンピオン・ジャージ、賞状とメダルを授与する。(ただし重複授与しない)

14　参加申込
※申込資格対象大会は WEB 上の一覧表を参照すること。
https://jcf.or.jp/download/2022%e5%b9%b4%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a%e3%83%ad%e3%83%bc%e3%83%89%e3%83%ac%e3%83%bc%e3%82%b9%e5%a4%a7/?wpdmdl=70423&refresh=6322c2961d3041663222422

(1) **申込方法**: 下記手順を完了すること。(②は推薦を受ける選手のみ)
① 申込(全選手)
エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)から申込む。
2022年9月20日
② 所属の加盟団体または本連盟ロード部会推薦の場合
選手は①に加え、所属の加盟団体または本連盟ロード部会へ推薦を申し出る。
加盟団体は推薦を取りまとめ、JCFへメール送付する。メールのあて先は gyomu@jcf.or.jp
メールのタイトルは 「全日本ロード女子推薦 [加盟団体名] [選手氏名]」とする。
推薦メールの締め切りはエントリーの締め切りと同じ。

(2) **申込・支払期限 : 2022年10月10日(月)23:59 まで**
※コンビニ支払を選択する場合はエントリーサイトに記載された期限日までに支払いまで完了すること。

15 参加料 「女子エリート」(WE+WU23)エリート:10,000 円 U23:8,000 円
(出場種目に関わらず、年齢区分による参加料を徴収する。例:WE+WU23 に参加する U23 該当選手は 8,000 円)
ただし、システム利用料等は別途徴収。

16 UCI ポイント 国内選手権大会としての該当カテゴリーには、UCI ランキングのために UCI 規則 2.10.008 ならびに 2.10.017 に従いポイントが与えられる。

17 ドーピング検査について
(1)「女子エリート」(WE+WU23)競技大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
(2) また、18歳未満の競技者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の日本アンチ・ドーピング機構(JADA)への事前提出が必要である。https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html
(3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
(4) 前記に鑑み, すべての参加競技者は, 棄権, 失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから, 参加競技者は自己の責任において, 自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
(5) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。

18 ナショナル・チャンピオンジャージについて
(1) 本大会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関する UCI,JCF の諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。
JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン

19 大会本部
(1) 広島県中央森林公園内に 10 月 23 日(日)7:00~16:00 の間に設置される。
なお欠場届等の連絡は右記の連絡先でも受け付ける。gyomu@jcf.or.jp 090-3202-0912(大会時のみ)

20 その他
(1) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
(2) 健康保険証を持参すること。
(3) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
(4) エントリーを所属チームから行った競技者はそのチームジャージを着用する。競技者登録都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時にそのチーム名を記入すること。
(5) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
(6) 本大会における肖像権は主催者に帰属される。取材申請の提出なく収録した画像・映像を公共報道目的外で公開使用する場合、主催者の許諾を得ること。
(7) 「女子エリート」(WE+WU23)のみ監督/ライダーズ・ミーティング(ZOOMによるオンライン形式)には競技者, チーム代表者((公財)日本スポーツ協会公認指導者あるいはJCFライセンス保持者)のいずれかが必ず参加すること。参加する為のURL等はメールで代表者宛に送付する。
(8) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
(9) 実施要項についても変更があった場合は, JCFウェブサイトにて発表するので各自十分注意すること。
(10) 荒天、その他の理由により安全確保が難しいと主催者が判断した時は、競技距離の短縮、大会の中止を決定することがありうる。その場合、参加費は返納されない。
(11) 計測チップ、フレームプレートはレース後に回収する。
(12) 駐車はスタート/フィニッシュ地点手前約100m~300mの山側、公園内の駐車場(第9駐車場は他のイベントのため駐車禁止)、及び第7駐車場から第9駐車場入り口の坂の手前左側(進行方向のまま縦列に)とします。係員の指示に従うこと。
(13) 10月22日は試走時間を設定しておりませんが会場は通常営業しています。公園センターにて受付をしたうえて走行することはできます。一般の利用者や大会の設営作業に注意の上試走することはできます。

21　新型コロナウィルス感染症拡大防止対策について

(1) 選手、関係者、観客等へ対して大会に参加する前（受付時間から起算して）、72 時間以内に SARS-CoV-2 を対象とした PCR 検査を受けることを推奨する。

(2) 大会に関わるすべての人は、大会開催の 2 週間前から指定された健康チェックシートの内容にそって、検温や体調確認を実施し記録すること。チェックシートの回収は行わないが、主催者等から求められた場合提出出来る様に携帯する事。

(3) 会場内ですべての関係者・参加者はマスクを着用し、受付時など順番待ちの列では十分な間隔を空けるようにする。こまめに手洗いアルコール消毒を行う。競技選手は走行中以外にマスクを着用すること。大声発声をしないこと。

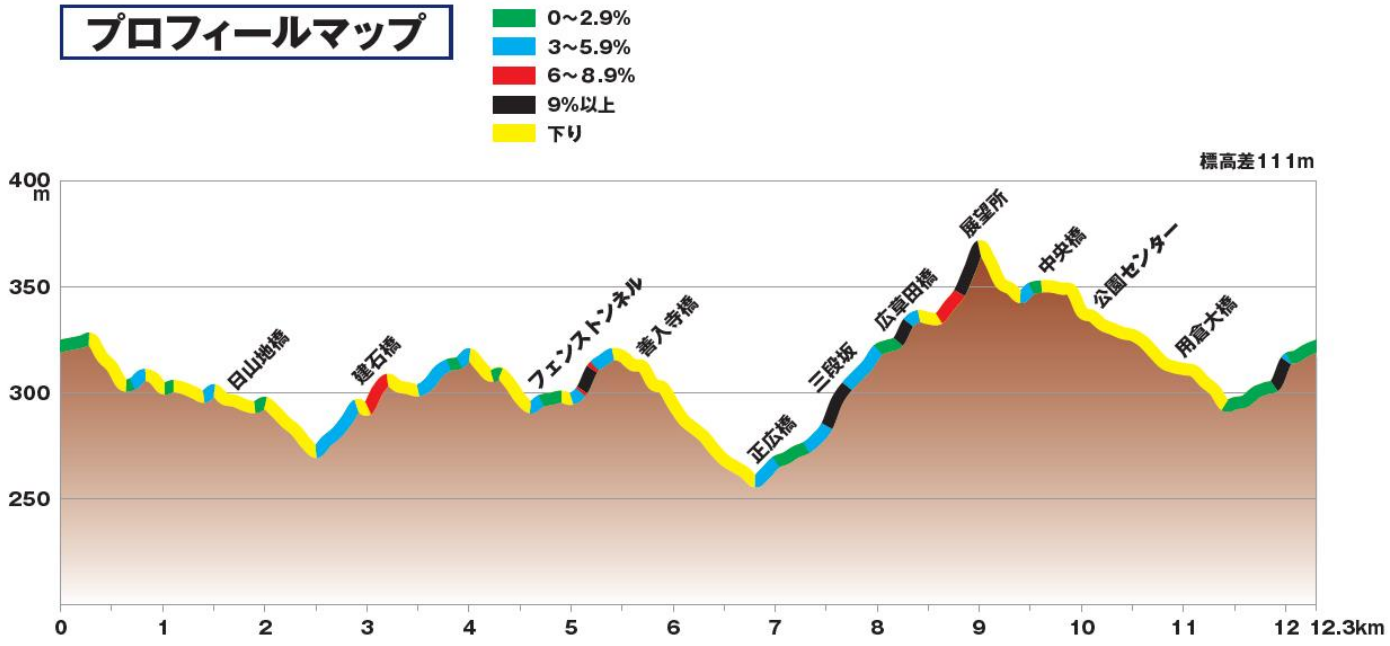
(3) 会場に入る大会のすべての関係者（選手、スタッフ、競技役員、アンチ・ドーピング検査官、メディア、観客等）は会場への入場日毎に自身で検温しオンライン体調管理フォームに入力する事。その入手したQRコードの入場時スキャンは行わない。オンライン体調管理フォーム URL はJCFウェブサイトで公開する。

(4) 体調不良・発熱のある者は来場しないこと。

(5) 大会終了後、参加者から感染者が発生した場合は、参加者の症状確認および保健所などの聞き取りに協力すること。

(6) 感染防止ガイドラインを熟読し、遵守すること。

大会特別規則
「女子エリート」(WE＋WU23)

【個人ロードレース特別規則】
1　チームカーは競技に随行できない。
2　主催者が用意する共通機材車による器材サポートを行う。
3　希望する選手は、共通器材車に自らの車輪の搭載を依頼することができる。車輪を搭載する共通器材車とその走行位置は主催者が決定し、必ずしも車輪供出選手本人に車輪が提供できるとは限らない。供出した車輪が他の選手に利用される可能性があることを了解した選手のみが共通器材車への車輪搭載を依頼することができる。共通器材車に選手供出自転車の搭載はできない。共通器材車にチームスタッフが乗ることはできない。供出器材の総量が共通器材車への搭載容量を上回る場合、以下2項目の優先順位により受け付ける。
・前年度当大会上位者
・今年度エントリー締め切り日時点 UCI ランキング上位者
4　スタート方式は、マスドスタートとする。
5　地上固定の機材ピット位置は後日コミュニケで発表する。
6　レース状況は適宜S／Fエリアにて放送する。
7　完走の制限時間について
(1) 原則として、各カテゴリ先頭から10分以内にフィニッシュできないとコミッセールにより判断された選手は、競技途中において失格となる。
(2) 判断の基準は競技序盤においてはメイン集団から脱落後概ね1分、競技中盤においては先頭から概ね5分、競技終盤においては先頭から概ね10分である。(認められる事故の場合については配慮される)
(3) コミッセールから失格を宣告された競技者は、速やかに競技から離脱すること。自力でチームピットに戻る場合は、ゼッケンを外し、フレームプレートは付けたままレース順行方向に走行すること。
(4) 競技途中で自ら棄権した選手は、サグワゴン・コミッセールもしくはフィニッシュ・ジャッジのいずれかにその旨伝達すること。
8　飲食料補給について
(1) 飲食料補給区間はフィニッシュ地点近傍に設置される。詳細な場所および周回数は別途告知する。
(2) 補給は主催者発行のADステッカーをつけたチーム・スタッフのみが所定のエリアから行うことができる。
(3) 補給を行うチーム・スタッフは次のいずれかの有効なライセンスを所有していなければならない。
・JCFライセンス:チームアテンダント、選手、審判、国際ライセンス
・日本スポーツ協会公認自転車コーチ資格
・UCIライセンス
(4) 競技者は飲料ボトルを含む物を捨てるときには、補給ゾーンの前後と残り5㎞(正広橋～三段坂)付近の2か所に設けられる廃棄ゾーン(グリーン・ゾーン)で行わなければならない。ゾーン外での廃棄、危険な方法での投棄はペナルティ対象となる。
(5) 補給員はフィードゾーンへの入退出の際必ず手の消毒を行う
(6) フィードゾーンには選手1名につき補給員1名、またはチームにつき上限3名(いずれか少ない方)のみ許される
(7) 補給所の始端位置にて機材交換等をする場合、選手は集団の場合後方位置からアプローチし安全にコース外に停止し行うこと。
9　コロナ感染症予防措置として、選手はスタート直前までマスクを着用すること。チーム役員等は常にマスクを着用し大声発声しないこと。

ロードレースコース概要図